別記様式第１号（第１、第４関係）

（日本工業規格Ａ４判）

業　績　報　告　書

氏　名

最終学歴
職　歴

番号	勤務機関名	職名	従事期間	職務業績の要約
1			年　月～ 年　月 （○年○か月）	
2			年　月～ 年　月 （○年○か月）	
3			年　月～ 年　月 （○年○か月）	

上記について相違ないことを証明する。

年　月　日

所属長職名
氏　名　印

（備考）
⑴　勤務機関名又は職名のいずれかが異なる場合は、その都度、欄を改めること。
⑵　職務業績の要約は、第３の１の⑴イ又はロに該当する職務内容を具体的に記載すること。

別記様式第２号（第３関係）

（日本工業規格Ａ４判）

認　定　申　請　書

年　月　日

農林水産大臣　殿

本籍都道府県
現住所
（ふりがな）
氏　名
生年月日　年　月　日

水産業普及指導員資格試験を受けるため、水産業普及指導員資格試験実施要領第３の４の規定により下記事項について認定を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

水産業普及指導員資格試験実施要領第３の＊の規定による事項

（備考）
＊は、「２」、「３」又は「２及び３」のいずれかを記入すること。

別記様式第３号（第４関係）

（日本工業規格Ａ４判）

受　験　願　書

農林水産大臣　殿

本籍都道府県
現住所
電話番号
（ふりがな）
氏　名
生年月日　年　月　日

水産業普及指導員資格試験を受けたいので、関係書類を添えて出願します。

年　月　日
氏　名

写　真
（縦45㎜×横35㎜）

受験番号	＊

（備考）
⑴　電話番号は、平日の昼間の連絡先とすること。
⑵　＊は、空欄とすること。
⑶　最近６か月以内に撮影した正面、上半身、無帽の写真を貼付すること。

公　告

諸事項

破産手続開始・破産手続廃止及び免責許可申立てに関する意見申述期間

平成２６年（フ）第２３３号
岩手県滝沢市野沢62番地403
債務者　熊谷　歩
1　決定年月日時　平成26年９月５日午後１時
2　主文　債務者について破産手続を開始する。
　　本件破産手続を廃止する。
3　理由の要旨　破産財団をもって破産手続の費用を支弁するのに不足する。
4　免責意見申述期間　平成26年10月31日まで
　　盛岡地方裁判所第２民事部

平成２６年（フ）第３１８号
神奈川県厚木市山際1051番地１　ロイヤル中平105
債務者　雨宮　耕司
1　決定年月日時　平成26年９月５日午後１時
2　主文　債務者について破産手続を開始する。
　　本件破産手続を廃止する。
3　理由の要旨　破産財団をもって破産手続の費用を支弁するのに不足する。
4　免責意見申述期間　平成26年10月31日まで
　　横浜地方裁判所小田原支部民事部

平成２６年（フ）第１５９号
長崎県長崎市若竹町33番１―308号、旧住所愛知県春日井市不二ガ丘１丁目18番地　メゾン・リヴィエール103号
債務者　徳永　海樹
1　決定年月日時　平成26年９月５日午前11時
2　主文　債務者について破産手続を開始する。
　　本件破産手続を廃止する。
3　理由の要旨　破産財団をもって破産手続の費用を支弁するのに不足する。
4　免責意見申述期間　平成26年10月31日まで
　　長崎地方裁判所民事部破産係

平成２６年（フ）第１６６号
長崎県長崎市住吉町15番４号
債務者　原田健一郎
1　決定年月日時　平成26年９月５日午後２時
2　主文　債務者について破産手続を開始する。
　　本件破産手続を廃止する。
3　理由の要旨　破産財団をもって破産手続の費用を支弁するのに不足する。
4　免責意見申述期間　平成26年10月31日まで
　　長崎地方裁判所民事部破産係